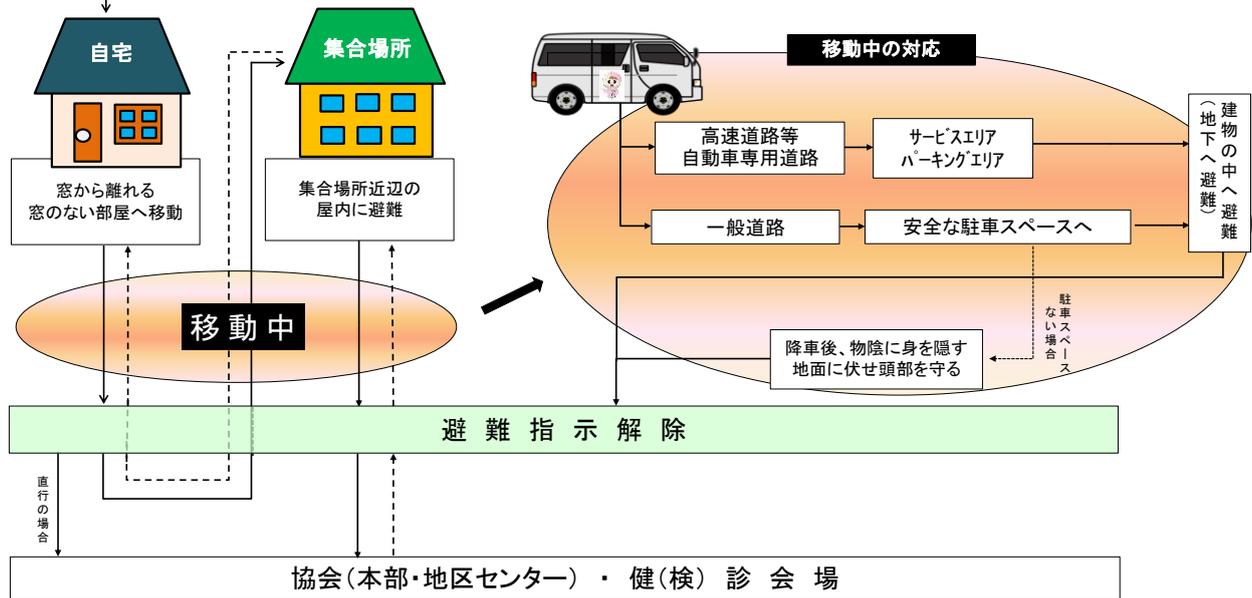


# 弾道ミサイルに関するJアラート(全国瞬時警報システム)で避難指示が出された場合の対応

Jアラートによる緊急情報発生

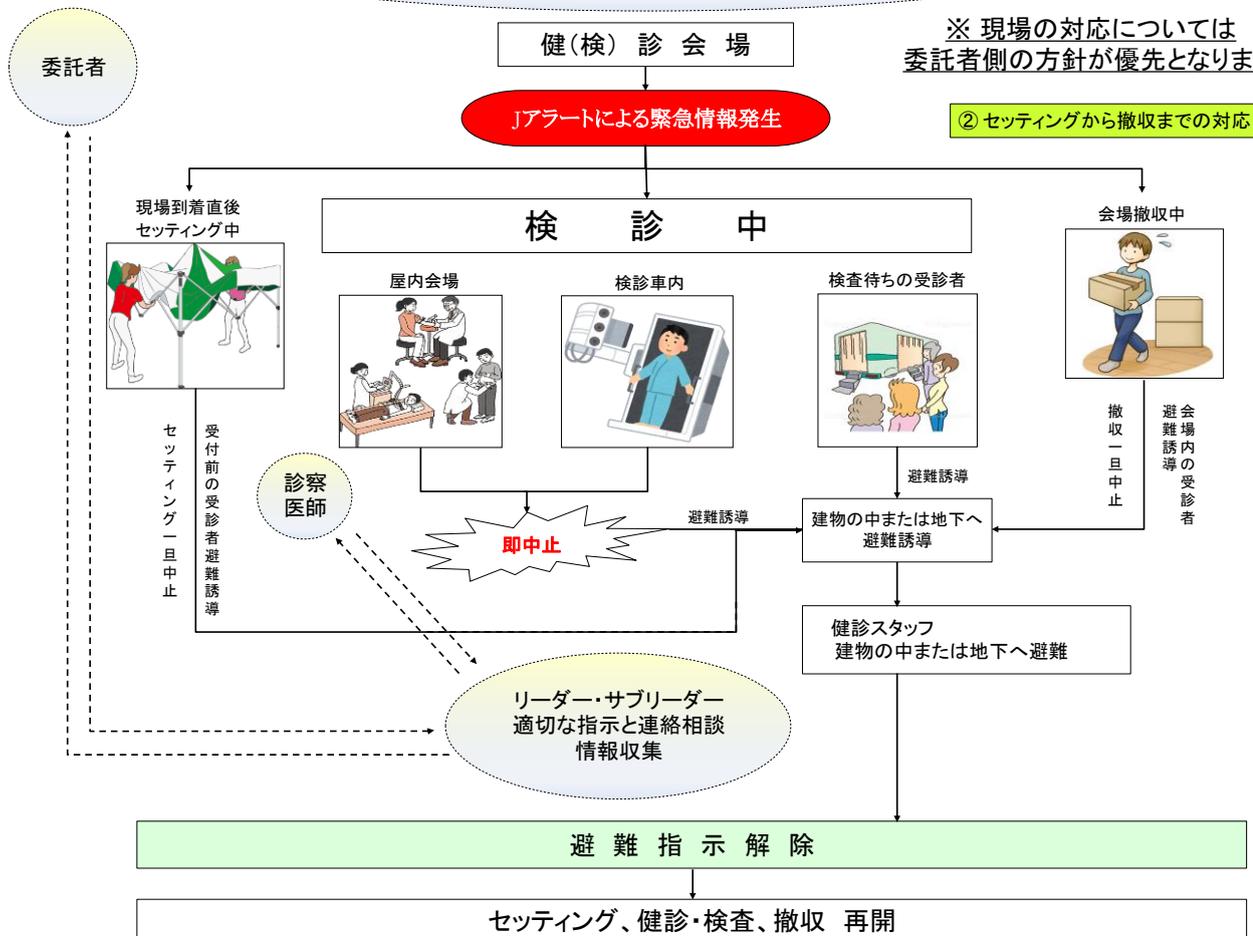
① 出勤から健診会場到着までの対応

※ 帰宅時の対応についても同様の対応とする(破線)



リーダー・サブリーダーの適切な指示と正確かつ迅速な情報収集  
受診者への的確な避難誘導

※ 現場の対応については  
委託者側の方針が優先となります



③ ミサイルが着弾した場合

- ① 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。
- ② 屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、可能であれば目張りをして室内を密閉する。
- ③ ミサイルの弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努める。
- ④ 行政からの指示があれば、それに従い落ち着いて行動する。
- ⑤ 連絡については協会の「緊急時の連絡体制①、③」を適用する。